

音声録音ソフトの導入(1) —Moo0 の評価(1)—

1. 始めに

同好の士より音声録音ソフト Moo0 の紹介を受けましたので、早速試してみることにしました。

2. Moo0 の仕様と使用方法

音声録音ソフト Moo0 の仕様と使用方法は下記に説明があります。

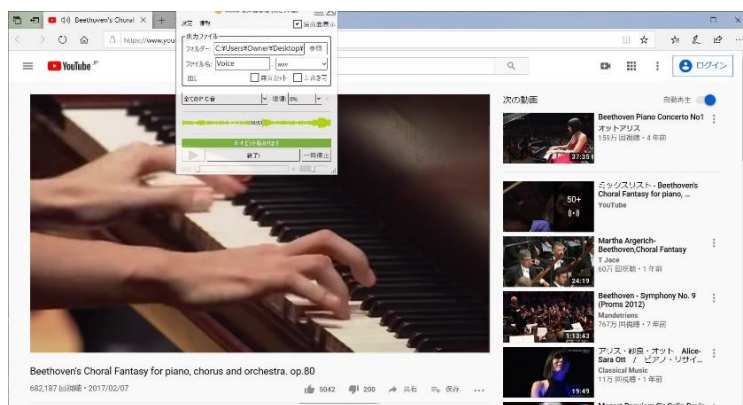
<https://freesoft-100.com/review/moo0-voice-recorder.html>

<https://jpn.moo0.com/?top=https://jpn.moo0.com/software/VoiceRecorder/>

上記の説明に従って、ダウンロードとインストールを実施します。Moo0 の仕様は 3 種類ありますので、無料の Window32bit 版を選択しました。録音の使用方法は上記サイトの説明に従って実施しました。

3. Moo0 による録音と再生結果

録音対象の音源として下記を選択しました。

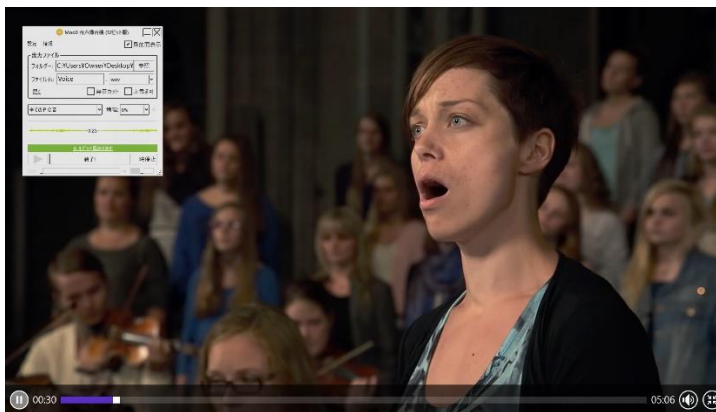


YouTube

アリス・紗良・オットー ベートーベン：合唱幻想曲



BPODCH 202.0.5.9 収録 モーツァルト：クラリネット5重奏曲



2L 「Et Misericordia」(アルバム『MAGNIFICAT』より)

三つの音源ともスムーズに録音が進行しました。

再生は、Hi-Res Editor で読み出して行いましたが、BPODCH は問題なく再生できたものの、YouTube と 2L の音源は、ぶつぶつという音切れの症状が発生しました。なお、Hi-Res Editor の画面の表示では、WAV ですが、44.1KHz16bit でなく 192KHz16bit とでています。

そこで、ソフトの設定の項を見ますと、録音速度が替えられるようになっており、サウンドカードの情報に従い、自動選択されるようになっていましたので、44.1KHz を選択して録音したところ、今度はピッチが落ちた音になってしまいました。

また、Hi-Res Editor の変換機能を使用して、192KHz から 44.1KHz にダウンコンバートしてみましたが、ぶつぶつノイズは残りますので、再生よりは録音時の問題ではないかと考えられます。

本ソフトの説明によれば PC の負荷の大きい場合に発生することがあるとのことで極力それを回避するように update したという記述があります。使用した PC は、Window10 iCore7 の 64bit 仕様ですが、録音処理と並行する画像処理や USB への送り出しなどの負荷が大きいのかもしれません。

また、サウンドカード取り込みを前提とした設計かもしれず、LAN 経由の取り込みではどうなるか、不明のところもあります。

有料ソフトの 64bit 仕様の導入検討が必要かも知れません。

4. まとめ

音声録音ソフト Moo0 のダウンロードとインストールを実施し、3 種類の音源について録音を実施しましたが、ブツブツという音切れの発生のあるものとなないものがありました。

以上